

令和8年度

浜松市立南部中学校

第1回 学校運営協議会

令和8年5月28日(木) 14:30

浜松市立南部中学校 多目的室



ブログQRコード

第 1 回 南部中学校運営協議会

令和 8 年 5 月 28 日
14:30~16:00
多目的室

開会 開催要件（委員の過半数の出席）確認 <司会：主幹教諭、記録：三高>

- 1 校長挨拶
- 2 新規委員任命書の交付（机上傳達）
- 3 浜松市教育委員会から
- 4 自己紹介
- 5 会長挨拶
- 6 議長の選出（出席した委員の中から互選）
- 7 熟議 <議長： >
 - (1) 学校運営の基本方針について（校長説明→質疑・応答→熟議→承認）
 - (2) いじめ防止等のための基本的な方針について（教頭）
 - (3) 夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書について（教頭）
- 8 連絡
 - (1) 次回 令和8年11月19日（木）13:40~15:20 会場：多目的室
 - (2) 次回の熟議内容の確認
 - (3) 次回の議長の選出

閉会

第1回 学校運営協議会

学校運営協議会委員

会長	シミズ テツオ 清水 哲夫
副会長	テラザワ サトル 寺澤 敏
委員	ヤナガワ ジュイチロウ 柳川 樹一郎
委員	キタムラ タケユキ 北村 武之
委員	タグチ ヒロシ 田口 博
委員	ミノ エツコ 蓑 悦子
委員	ツチヤ センジロウ 土屋 善次郎
委員	スギウラ ヒデノリ 杉浦 秀典
委員	クメ マユミ 久米 真弓
委員	スズキ ケンゴ 鈴木 健吾 (学校支援コーディネーター)

学校

校長	野中 崇
教頭	都築 哲
主幹	鈴木 健太
CSディレクター	三高 奈緒子

浜松市教育委員会

教育総務課	
-------	--

南部中学校 令和8年度 学校運営協議会 年間計画

令和8年4月1日～令和9年3月31日

※ 委員の過半数の出席がないと開催できません。

※ 感染症の感染拡大防止等、状況により、開催が中止、あるいは延期になる場合があります。

回	日時 会場	主な熟議内容等	備考
1	令和8年 (案) 5月28日 金曜日 14:00～15:30 多目的室	(1)学校運営の基本方針について 説明 ⇒ 質疑・応答、熟議 ⇒ 承認 (2)学校いじめ基本方針について 説明 ⇒ 質疑・応答、熟議(学校・家庭でできること) (3)学校評価アンケートの項目検討について 熟議(保護者、子供に分かりやすい項目となっているか) (4)夢育やらまいかCS加算分についての意見書について (5)学校運営協議会 今年度の目標の決定	・次回議長
2	令和8年 (案) 11月19日 木曜日 13:40～15:20 多目的室	(1)いじめ防止等のための基本的な方針について (2)二大行事の反省と来年度以降について (3)学校評価項目について	学校運営協議会自己評価表 学校への提出締め切り 12月11日(金) 教頭宛 eメール: nanbu- j@city.hamamatsu- szo.ed.jp Fax: 053-454-4592
3	令和9年 (案) 2月16日 火曜日 13:40～15:20 多目的室	熟議テーマ (1)学校関係者評価について 学校の自己評価(結果、分析・考察、改善方策等)の説明 ⇒改善方策について熟議(この結果を学校関係者評価として提出) ⇒協議会終了後、見直し⇒公表⇒次年度へ反映 (2)次年度学校運営の基本方針について 説明 OR 承認 (3)学校運営協議会の自己評価(加除訂正or追加) <input type="checkbox"/> 夢育やらまいかCS加算分の報告	★学校評価の自己評価、学校関係者評価は、教育総務課へ提出、学校HPIに公表 ★学校運営協議会の自己評価は、学校運営協議会会長から教育総務課へ提出、学校HPIに公表 ★夢育やらまいかCS加算分の報告は、意見書、報告書、決算書を教育総務課へ提出

【校 訓】	南中魂 文武両道
【学校教育目標】	誇り高き 南中生
【目指す生徒像】	「かしこさ」「やさしさ」「つよさ」をもった生徒

【経営の理念】「希望のまなざし」に包まれ、「誰にも居場所のある」学校づくり

- 元気な学校を創る 生徒も先生も元気 → 楽しく仕事する
通いたくなる学校、通わせたい学校、勤務したくなる学校
先生は、生徒のために 管理職は、(生徒と)先生方のために
「働きやすさ」と「働きがい」を柱とした学校経営を目指す
「いきいき わくわく きらきら にこにこ」 → 自己肯定感・やりがい

【具現化するために】 つかむ → つなげる → ためす

- 地域の特性、生徒の実態、教師の適材適所
地域を知る
生徒の活動を見る
先生方の良さ(得意分野)を生かす
- 広聴室
校長室は、広聴室(広く聴く部屋) 聴いて訊く
毎学期、職員一人一人と校長面談を実施します
いずれは、生徒とも話ができればと・・・
- 人材育成 (人財)
皆で若手を育てていく。先輩方に学ぶ。OJTが自然にできる雰囲気を作りたい。
いい塩梅(あんばい)を教える。○良い加減、×悪い加減、×どんぶり勘定
教科指導、生徒指導、学級経営、電話対応、保護者対応など
- 指導体制の確立
良い学校とは、問題が起きない学校でなく、問題を共有できる学校
組織で対応 「ほう・れん・そう」 事実確認と初動の大切さ
指導を受ける生徒が納得した状態で帰す 高圧的な指導 ×

【経営の重点】

- ① 学力保障 ●主体的・対話的で深い学び「個別最適な学び」「協働的な学び」
ICTの効果的な活用 教員の指導力向上のための校内研修
研修×キャリア×情報（ICT）のコラボ
- ② 人間形成・個性の伸長 ●寄り添い、温かくかかわる生徒指導 「伴走者」
二大行事（体育大会と文化発表会）と 新たな価値を創出する部活動
生徒の主体性を育む 縦割り集団
- ③ 安心・安全な学校 ●生きる力の育成 急速な技術革新と予測困難な時代
いじめを許さない学校風土 毎学期、アンケート・教育相談（面談）の実施
教育環境づくり（ICT機器・設備・支援員） 感染症対策、防災教育、情報教育
- ④ 個に応じた支援 ●誰一人取り残されない学校を目指して
発達支援教育、外国人支援教育、専門スタッフ SCとSSWとの連携
まなびの教室、学習支援（取り出し教室） → 不登校を増やさない
- ⑤ 社会に開かれた教育課程 ●発信力（各種便り・HP・さくら連絡網）
学校運営協議会（コミュニティスクール） 地域と共に特色ある学校づくり
健全育成会、PTAとの連携 ボランティア活動と地域防災、外部人材
- ⑥ チーム力強化 ●誇り高き南中職員
先生同士の仲がいい → 生徒に映る → 移る
チームワーク、フットワーク、ネットワーク（ほう・れん・そう）
それぞれの立場の職員（60名）がいる。共通点は、南部中のために
- ⑦ 働き方改革 ●働きやすい職場 心理的安全性
年休を取りやすい雰囲気 「お陰さま」と「お互いさま」の精神で
定時退庁日を増やす。 時間外勤務は、月45h以内を目指す
※ R11年までに30h程度を目標（例7:30出勤、17:30退勤）1.5h×5日×4週

師弟同行（していどうぎょう）

「先生と生徒が同じ目標に向かって共に努力し、
学び合い、成長していくこと」



令和の学校

- 【学校生活】
- ・問題行動は、減少している。不登校・いじめは、増加傾向にある。
 - ・いじめの認知件数は、多い。 → 組織で対応し、深刻化させない
 - ・生徒数は、減少しているが、発達支援学級が増加している。
 - ・校 則 本校も靴、靴下の色は、基本自由。スマホ× ピアス×
 - ・登下校の服 制服、 夏季限定(体操服・部活・縦割りTシャツ可)
- 【授 業】
- ・一人一台端末 タブレットが貸与され、授業で使用している
 - ・まなびの教室 すこやかルーム 教室に入れない生徒の支援
 - ・取り出し教室 とこしえルーム 学習支援
 - ・取り出し授業 外国人教科指導員 ポルトガル語の通訳者
 - ・発達教育支援員、スクールヘルパー 2名
- 【部活動】
- ・令和8年9月より 休日の部活動は、地域展開(移行)する
 - ・平日の部活動は継続、休日は、教職員は、指導に携わらない
 - ・令和8年 秋の中体連新人大会、浜松市駅伝大会は、最後となる
 - ・地域クラブ「はまくル」の立ち上げについて保護者で意見交換した
 - ・令和9年からの全国大会にならぬ、県大会も縮小する 32→24枠
- 【高校入試】
- ・令和8年度から高校無償化がスタート(公立志向に変化の兆し)
 - ・今年からは、 私立・公立ともに web出願となる
 - ・webで合格発表。私立は、ダウンロードし、公立は、受け取りに行く
- 【教員の勤務】
- ・パソコン2台が貸与され、校務用と授業用を使い分けている AI導入
 - ・欠席連絡 さくら連絡網
 - ・電話対応 夜と早朝は、自動音声。 通話中の録音機能あり
 - ・育児休暇を取得する男性教員が増えてきた
 - ・時間外勤務は、45h以内としているが… 現実には、厳しい
- 【チーム南中】
- ・SC、SSW、支援員
 - ・警察・医療・福祉機関ともつながっている
- 【地域連携】
- ・学校運営協議会で学校と地域で協議し、教育活動を進めていく
 - ・地元自治会、民生委員、保護司との連携
 - ・持続可能なPTA活動を目指す(加入率 98%)

平成から令和へ ～時代の流れと学校教育～

令和8年5月18日

年号・西暦	学校教育	社会事象・社会問題
平成 6 年 1994		西尾東部中の中2男子がいじめを苦しんで自殺 4 ページにわたる遺書が残されていた
平成 7 年 1995	第 2・4 土曜日の休み	阪神淡路大震災 いじめ ○○中自殺
平成 10.11 1998-99	学習指導要領改訂 総合	
平成 13 年 2001		大阪教育大附属池田小 児童殺傷事件 不審者
平成 14 年 2002	学校完全週休2日制に ゆとり教育 2002-2011	
平成 20.21 2008-9	学習指導要領改訂 外国語	
平成 19 年 2007	全国学力調査実施開始 2003 PISA ショックを受け	学力向上
平成 21 年 2009	学校保健安全法改定	平成 22 年(2010) 三ヶ日ボート事故
平成 23 年 2011		東日本大震災 様々な大会が中止
平成 24 年 2012		(大川小が後の裁判で敗訴) ○○中自殺
平成 25 年 2013	危機管理マニュアル義務 危機管理	大阪桜宮高校バス部キャプテンが自殺 顧問から体罰を受けていた。 体罰
平成 27 年 2015		熱中症 市立高 熱中症事故
平成 29 年 2017	ストレスチェック制度導入 教員の精神疾患・休職者 働き方改革	働き方改革 野田市小 4 女児 父親の虐待で死亡 虐待
平成 30 年 2018		
平成 31 年 2019	部活動ガイドライン 時間外勤務のガイドライン	SDGs 持続可能な開発目標
令和 2 年 2020	月 45h、年間 360h 以内	新型コロナウイルス 臨時休校
令和 3 年 2021	GIGA スクール構想 一人一台端末タブレット	LGBTQ コロナ禍
令和 4 年 2022	新学習指導要領全面实施 免許更新制度の廃止 教員不足 ICT	コミュニティスクール 若者の自殺急増 ロシアのウクライナ侵攻 牧之原幼稚園バス女児死亡 キャリア教育
令和 5 年 2023		コロナ五類へ移行 いじめ・不祥事
令和 6 年 2024	部活地域移行 ~令和8年 教採試験・給特法の見直し 地域展開 AI	石川能登半島地震 自然災害
令和 7 年 2025		全国で熊被害が相次ぐ 広陵高校甲子園 途中辞退 教員の盗撮画像共有事件
令和 8 年 2026	地域展開ガイドライン 高校無償化・給食費無償化(小) 離婚後の共同親権 ラーケーション	イスラエル・アメリカがイランを攻撃 中東情勢が緊張 沖縄辺野古で修学旅行中にボートが転覆 部活動遠征のマイクロバス事故
令和 9 年 2027	次期学習指導要領 告示予定	日本版 DBS(性犯罪防止)施行予定 12 月
2040	全中大会 規模縮小 生徒数が 4 割減 高校再編計画	

Q1 なぜ始まった？

「生徒数の減少」と「教職員の働き方改革」が主な理由

Q2 何がどう変わる？（浜松市）

令和7年9月から 平日の部活動は、週3日の活動となった。
令和8年9月から 休日の部活動は、地域展開し、原則、教職員は、指導に携わらない。
令和8年の中体連新人大会が、最後となる。 令和9年度以降、開催しない。
令和8年の浜松地区駅伝大会が、最後となる。 令和9年度以降、開催しない。
令和9年から全国大会の規模縮小にならば、県大会の出場枠も縮小される。
令和9年の夏季大会、浜松地区大会から「はまクル」がエントリー可能となる。

Q3 休日の部活動がなくなり、生徒が休日の過ごし方を選択する時代。（資料1）

休日にも活動したい生徒、活動させたい保護者は、どうすればよいか？



地域クラブ（はまクル）を立ち上げて、活動したい。

運営団体の責任者は？ 指導者は？ 活動日は？ 会計は？ 保険は？

Q4 顧問の先生に休日にも地域クラブ（はまクル）で指導してもらえますか？

9月以降、休日は、部活動がなくなり、教員は指導に携わりません。（大会引率を除く）
また、教員は、地域クラブ（はまクル）の運営団体の責任者（代表者）になれません。
地域クラブ（はまクル）で指導のお手伝いを希望する教員は、教育委員会に指導者登録等が必要となります。市は、持続可能な地域クラブ（はまクル）を目指しています。

Q5 将来的には、学校から部活動がなくなるの？

国（文科省）は、最終的には、平日を含めた部活動の地域展開を推進しています。
浜松市は、これまで通り、平日の部活動を行います。休日の地域展開（移行）が円滑に進み、環境が整えば、将来的には、平日も地域展開される可能性があります。

休日の部活動の地域移行(展開)について

R8.5.19

今年3月、浜松市が認定する地域クラブ(はまクル)のガイドラインが公表されました。なぜ、部活動が地域移行するのか？誰もが最初に抱いた疑問ではないでしょうか。その主な理由は、生徒数の減少と教員の働き方改革であります。平成30年にスポーツ庁より「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」が示され、令和4年にスポーツ庁・文化庁より「学校部活動及び、新たな地域クラブ活動に関する総合的なガイドライン」が策定されました。令和5年～7年を改革推進期間(準備)、令和8年～10年(前期)11年～13年(後期)を改革実行期間(実行)と定め、それを受け、各自治体が教育委員会と連携し、学校部活動を地域移行(展開)するという国が定めた政策(国策)です。

【浜松市の取り組み】

- ・令和7年9月より、平日の部活動は、週3日とする。活動時間は、平日2時間、休日3時間程度となる。
- ・令和8年9月より、休日の部活動は、地域展開し、教職員は、原則として指導しない。
 - ※ ただし、大会のみ教員が引率指導する。中体連の大会+3大会。部活動の練習試合等は、不可となる。
 - ※ 指導を希望する教職員は、運営団体の依頼を受け、指導することができる。教育委員会への申請・登録が必要となる。
- ・浜松市が認定する地域クラブの名称を「はまクル」とする。既に登録が開始されている。

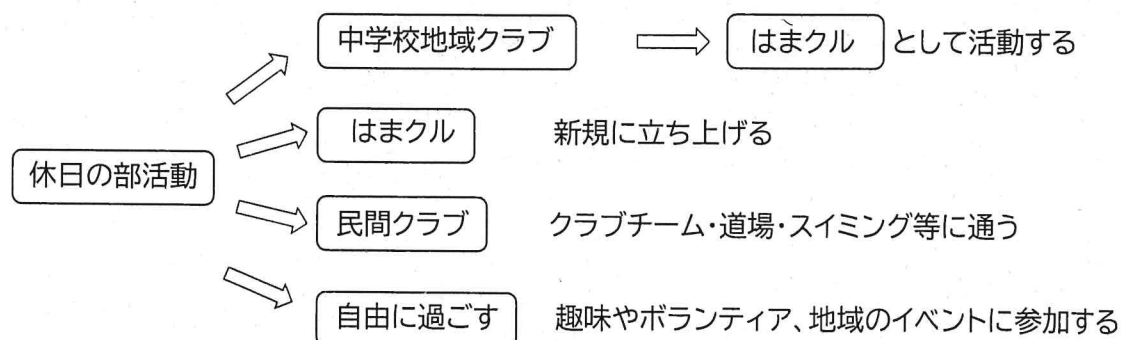
【はまクル】の利点 市が認定するため、公的要素があり、民間クラブと一線を画す。

- ① 学校施設や道具を優先的に使用できる。
- ② 参加費は、受益者負担であるが、民間クラブより安価で設定される。
- ③ 1つの中学校区に限らず、市内のどのはまクルにも参加することができる。複数参加可。
- ④ 来年度の夏季大会から中体連の大会に参加することができる。

【はまクル】5つの認定要件

- ① 基本理念に沿った活動 勝利至上主義×適切な活動時間や休養日を設ける。
- ② 専門性を持つ複数の指導者による活動 学校の施設を利用する。(休日の昼間)
- ③ コンプライアンスの徹底 行き過ぎた指導やハラスメント×、指導者は、研修を受講する。
- ④ 公正かつ適切な会計処理・資金管理体制 (参加費がかかる。原則、受益者負担)
- ⑤ 活動中のケガ、賠償等のための保険への加入(各クラブの管理責任において適切に対応)

【令和8年9月から休日の過ごし方は生徒が選択する】



教育は、**人格の完成**を目指し、**平和で民主的な国家及び社会の形成者**として必要な資質を備えた心身ともに健康な**国民の育成**を期して行われなければならない。(教育基本法 第一条 教育の目的)

第4次浜松市教育総合計画基本理念 〈主体性〉〈多様性・包摂性〉〈信頼・協働〉

目指す学校像

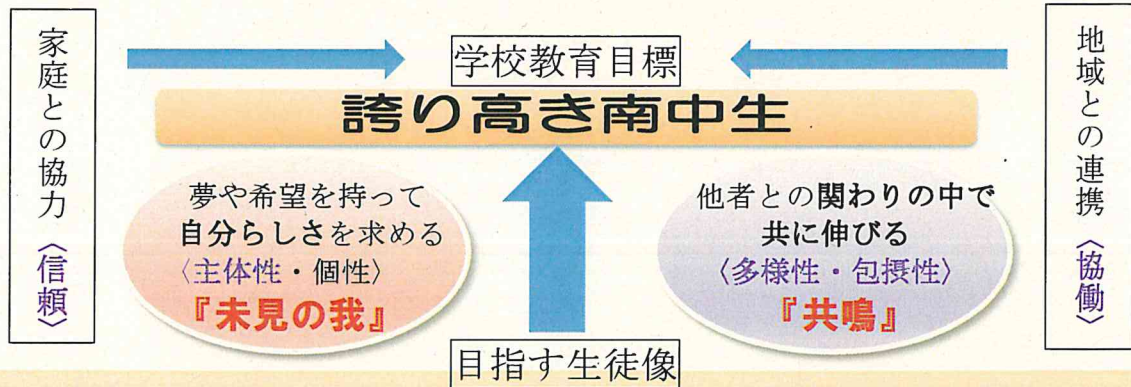
創立80年

「希望のまなざし」に包まれ、誰にも居場所のあるあたたかな学校

〈評価の視点〉

子供たちも、職員も、保護者もみんな「**ここにこ**」としているか

校訓 南中魂 文武両道



「誇り高き南中生」として…

「かしこさ」

確かな学力(知)

- ・授業に前向きに取り組む生徒
- 話をきちんと聴ける生徒
- ・家庭学習が習慣化できる生徒
- ・学ぶことを楽しむ生徒

「やさしさ」

豊かな感性(徳)

- ・命を大切にする生徒
- ・進んであいさつができる生徒
- あたたかな言葉遣いができる生徒
- ・多様な他者と協力できる生徒

「つよさ」

たくましい心身(体)

- 礼儀やマナーを身に付けた生徒
- 正しい判断のできる生徒
- ・粘り強く取り組める生徒
- 自分を見つめられる生徒

令和8年度の重点

- 授業規律…「聴く」の徹底
- ・「なぜ学ぶのか」教科の本質に根差した授業
- ・「いきいき」「わくわく」とする単元や授業の工夫
- ・「分かった」→『できた』実感
- アウトプットと振り返り
- ・ICTの日常的効果的活用

- 心の居場所を育む学級作り
- ・主体性を育み生徒に委ねる感動ある行事
- ・いじめの早期発見と丁寧な対応
- ・道徳の授業の充実
- ・生徒の自治的活動の推進 →エネルギーの方向

- 振り返りの充実(言語化) →意味づけ、価値づけ
- 目標設定→丁寧な見取り 励ましと称揚→肯定感
- ・欠席・遅刻者の減少 →楽しみ・居場所・家庭
- ・中学校生活を豊かにする 新しい時代の部活動の模索

○…R8新・最重

根底にある観

「子供たちは**未来**・子供たちは**希望**」 子供がかわいい
「大人になるための学校」…すべてのことを大人になるための「学び」に

令和8年度 南部中学校 【年間予定】

10月	11月	12月	1月	2月	3月	給食	教育活動	給食	教育活動	給食	教育活動
1 木 ×	1 日	1 火	1 金	1 月	1 月	給食		給食		給食	
2 金 ○	2 月	2 水	2 土	2 火	2 火	給食	文化発表会(アクトホール)	給食	元日 年末年始休業	給食	私立高入試
3 土	3 火	3 木	3 日	3 水	3 水	給食	後期時間スタート 校内学力診断調査Ⅲ①-② ⑤表彰集会 文化の日	給食	年末年始休業	給食	私立高入試
4 日	4 水	4 金	4 月	4 木	4 木	給食	浜松地区新人大会	給食	学校保健委員会 アルミ缶回収	給食	私立高入試
5 月	5 木	5 土	5 火	5 金	5 金	給食	後期組織スタート ⑤任命式、表彰 学級運営委員会	給食	生徒会8:30-8:50 始業式 防災訓練 部活なし	給食	私立高入試
6 火 ○	6 金	6 日	6 水	6 土	6 土	給食	白鷺まつり	給食	私立高入試事前入力期間(～12日)	給食	部活なし
7 水 ○	7 土	7 月	7 木	7 日	7 日	給食	学校評価アンケート(生徒)	給食	県学調(12年)実力テスト(3年) ⑥かつ部活なし	給食	部活なし
8 木 ○	8 日	8 火	8 金	8 月	8 月	給食	⑥カット 専門学委員会(10,11月)	給食	県学調(12年)実力テスト(3年) ⑥かつ部活なし	給食	部活なし
9 金 ○	9 月	9 水	9 土	9 火	9 火	給食		給食	県学調(12年)実力テスト(3年) ⑥かつ部活なし	給食	部活なし
10 土	10 火	10 木	10 日	10 水	10 水	給食	浜松地区新人大会 西部駅伝	給食	県学調(12年)実力テスト(3年) ⑥かつ部活なし	給食	部活なし
11 日	11 水	11 金	11 月	11 木	11 木	給食	浜松地区新人大会 西部駅伝予備日	給食	成人の日	給食	成人の日
12 月	12 木	12 土	12 火	12 金	12 金	給食	スポーツの日	給食	学級運営委員会	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)
13 火 ○	13 金	13 日	13 土	13 月	13 土	給食	⑥縦割練習1	給食	私立高Web出願期間(～21)	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)
14 水 ○	14 土	14 月	14 日	14 火	14 日	給食	⑥カット ⑤生徒総会 専門学委員会	給食	アルミ缶回収	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)
15 木 ○	15 日	15 火	15 金	15 土	15 月	給食	アルミ缶回収 ⑥縦割練習2	給食	アルミ缶回収	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)
16 金 ○	16 月	16 水	16 土	16 日	16 火	給食	校内学力調査Ⅲ①-⑤ 学級運営委員会	給食	アルミ缶回収	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)
17 土	17 火	17 木	17 日	17 金	17 水	給食	浜松地区新人大会(予備日)	給食	校内学力調査Ⅲ①-⑤ 学級運営委員会	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)
18 日	18 水	18 金	18 月	18 土	18 木	給食	浜松地区新人大会(予備日)	給食	校内学力調査Ⅲ①-⑤ 学級運営委員会	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)
19 月 ○	19 木	19 土	19 火	19 日	19 金	給食	⑤縦割練習4	給食	校内学力調査Ⅲ①-⑤ 学級運営委員会	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)
20 火 ○	20 金	20 日	20 土	20 月	20 土	給食	⑤縦割練習5	給食	校内学力調査Ⅲ①-⑤ 学級運営委員会	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)
21 水 ○	21 土	21 火	21 日	21 水	21 日	給食	⑤縦割練習5	給食	校内学力調査Ⅲ①-⑤ 学級運営委員会	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)
22 木 ○	22 日	22 火	22 月	22 水	22 月	給食	⑥縦割練習6 校内学力診断調査Ⅲ 範囲配布	給食	校内学力調査Ⅲ①-⑤ 学級運営委員会	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)
23 金 ○	23 月	23 水	23 火	23 日	23 火	給食	浜松地区駅伝	給食	校内学力調査Ⅲ①-⑤ 学級運営委員会	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)
24 土	24 火	24 木	24 日	24 水	24 水	給食	浜松地区駅伝	給食	校内学力調査Ⅲ①-⑤ 学級運営委員会	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)
25 日	25 水	25 金	25 月	25 木	25 木	給食	浜松地区駅伝予備日	給食	校内学力調査Ⅲ①-⑤ 学級運営委員会	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)
26 月 ○	26 木	26 土	26 火	26 金	26 金	給食	①～④総練習 下校13:30 PM準備 体育大会	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)
27 火 ×	27 金	27 日	27 月	27 土	27 土	給食	⑥カット 部活なし 第2回東学調(3年) 市学調(2年)	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)
28 水 ×	28 土	28 月	28 火	28 日	28 日	給食	B日課 午後カット 給食なし 部活なし 体育大会(予備日)	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)
29 木 ×	29 日	29 火	29 月	29 金	29 月	給食	資源物回収	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)
30 金 ○	30 月	30 水	30 土	30 日	30 火	給食	保健週間(～5日)	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)
31 土	31 日	31 木	31 日	31 日	31 水	給食		給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)	給食	私立高入試再募集A 出願期間(～16日)

令和 7 年度 いじめ認知報告書(月例報告書) (3 月末までの認知事案)

報告日 2026 年 3 月 23 日

学校コード 005130003 学校名 浜松市立南部中学校 校長名 御手洗 実 担当者名 岡田 真明

【いじめ認知件数(発生件数)】

【昨年度から継続】

【解消状況】

【報告件数】

認知件数	発生件数							継続件数		うち解消		解消状況		その他		事実なし		報告件数	
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	継続件数	うち解消	解消	3か月以上	3か月未満	その他	事実なし	個別	警察			
	75	78	51	0	0	0	204	17	17	141	12	44	0	7	6	0			

NO	前年度より 複数回の 場合	(1)児童・生徒情報							(2) 発見者 記号	(3) 主たる いじめ の態様	※ いじめの概要 期間、態様、被害児童生徒の様子等 (いつ・どこで・誰が・何を・どのように)	(4)現状		(5)対応状況				(6)欠席日数		※				
		被害 児童生徒		関係 児童生徒		認知日		校長 確認日				現在 の 状況	解消日 月 日	事実 確認 の 状況	関係 児童 生徒 への 指導	被害 児童 生徒 保護者 への 説明	関係 児童 生徒 保護者 への 説明	いじめ 認知前 の 欠席 日数	いじめ 認知後 の 欠席 日数	個別 報告	警察 相談 通告			
		氏名	学年 性別	学年 人数	月 日	月 日	月 日	月 日																
1	継続		2	男	2	1	10	21	10	24	E	冷やかし	ちょっかいを出される	解消	7	3	○	○	○	○	55			
2	継続		2	男	2	2	11	14	11	14	F	軽い暴力	登校できない理由が、学級内の人間関係にある。消しゴムのカスを投げられたり、ネームプレートを隠されたりすると話した。	解消	7	3	○	○	○	○	12			
3	継続		3	女			12	12	12	12	F	金品隠し	12/6外靴が左右それぞれ本人の靴箱とは異なる場所に置かれていた。	解消	7	3	○	○	○	○	13			
4	継続		2	女		4	1	23	1	23	F	PC・誹謗	SNS上で悪口を言われていると友人から聞いた。	解消	7	3	△	○	○	○	7			
5	継続		2	男	2	4	1	23	1	23	F	冷やかし	10月ごろから「チー牛」というあだ名で呼ばれることが続いていた。	解消	7	3	○	○	○	○	0			
6	継続		2	女	2	4	1	30	1	30	F	仲間・無視	3学期に入り、それまで仲良くしていた4名の生徒から避けられたり、悪口を言われたりするようになった。	解消	7	3	△	○	○	○	1			
7	継続		3	女	3	1	1	30	1	30	F	冷やかし	顔を見て笑われたことが嫌だった。	解消	7	3	○	○	○	○	1			
8	継続		3	男	3	1	1	30	1	30	F	冷やかし	トイレの小便をしていたところを覗かれた。	解消	7	3	○	○	○	○	2			
9	継続		3	男	3	1	1	30	1	30	F	冷やかし	トイレを覗かれた際に話していた内容を聞かれ、周りに言いふらされた。	解消	7	3	○	○	○	○	2			
10	継続		3	男			12	2	12	5	F	その他	12/2の放課後、靴箱の下足の中に砂と小石が入れていると申し出があった。翌日にも左右の靴に小石がひとつずつ入れられていた。	解消	7	3	○	○	○	○	0			
11	継続		2	男	2	1	2	20	2	20	F	軽い暴力	2/19掃りの会の前の時間に同じクラスの生徒の筆記用具がなくなり、が疑った生徒の怒りを買った。翌日、その生徒から殴られた。	解消	7	3	○	○	○	○	0			
12	継続		2	男			2	14	2	20	F	金品隠し	下校時に外靴が本来の場所ではない場所へ動かされていた。	解消	7	3	○	△	○	○	1			
13	継続		2	男	2	1	2	25	2	25	F	軽い暴力	2/256校時の前の休み時間に、音楽室でのシャープペンの説明書を勝手に見ていた生徒から説明書を取り上げようとしたところ、その生徒から殴られた。	解消	7	3	○	○	○	○	0			
14	継続		2	女			3	3	3	6	F	その他	3/3の4校時に席を移動して活動していた。自分の席に戻ったところ、筆箱のキーホルダーがなくなっていて、破損した状態で床に落ちていたと申し出があった。	解消	7	3	○	△	○	○	1			
15	継続		3	男	3	2	3	6	3	6	F	冷やかし	趣味やダンスをばかにされた。	解消	7	3	△	○	○	○	0			
16	継続		3	女	3	3	3	6	3	6	H	冷やかし	うわさされていると他の生徒から情報が入った。	解消	7	3	○	○	○	○	0			
17	継続		2	女	3	1	3	19	3	19	G	PC・誹謗	同じ部活の3年生からLINEで「キスしたい」などのメッセージが送られてくるため、部活動に行きたくない。	解消	7	3	○	○	○	○	14			
18		38	2	男	3	1	4	11	4	17	B	軽い暴力	清掃中に放送室に入ってきた3年生がの頭にほうきをのせた。	解消	9	25	○	○	○	○	0	0		

(様式1)

令和8年 月 日

浜松市立南部中学校
夢をはぐくむ学校づくり推進協議会
代表 清水 哲夫 様

浜松市立南部中学校運営協議会
会長 清水 哲夫

夢育やらまいか事業に対する意見書

令和8年5月28日に開催した学校運営協議会において、下記の意見を議決しましたので報告します。

記

1 学校運営の基本方針を具現化するための意見

- ① 生徒たちの頑張った様子を地域に伝える
・部活動や文化的な活動において、顕著な実績を上げた生徒については、地域に報告し地域の学校への関心を高める。
⇒学校前の掲示板に横断幕を設置し生徒の成果を地域に伝える。
- ② ・合唱コンクールにおいて、生徒の豊かな感性を育てるために、講師を招き、専門的な指導をしてもらう。
⇒ 継続した合唱指導で表現力を高める設定をする。